

このたびはコンテナラックケースをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、コンテナの種類、数、用途に応じて組み合わせる事が可能となっており、コンテナ収納に最適な仕様となっております。組立が容易で、どなたにでも簡単に組立てが行えます。

●1台あたりの最大荷重

コンテナラック耐荷重

	品番	均等耐荷重
固定タイプ H1500	CR-40タイプ	200kg
	CR-30タイプ	
固定タイプ H1950	CR-50タイプ	
	CR-30タイプ	
移動タイプ H1635	CR-40タイプ	250kg
	CR-30タイプ	



積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が偏りますと製品が破損する恐れがあります。
※「均等の耐荷重」とは、コンテナ中へ均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危険や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

警告

誤った使いかたをすると「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 耐荷重以上の荷物を置かない。
コンテナラックが傾いたり、コンテナが破損するおそれがあります。
- 足をかけたり、よじのぼったりしない。
転倒したり、部品が破損したり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。
- 不安定な場所に置かない。
コンテナラックが倒れたり、コンテナが落下して、けがをするおそれがあります。

注意

誤った使いかたをすると「損傷または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- 運搬車として使用しない。(移動タイプ)
転倒・落下により、けがをするおそれがあります。
- ベースキャップは必ず取付けて使用して下さい。
はずして使用されますと、床面を傷つけるおそれがあります。
- 屋外や水のかかる場所で使用しない。また、ぬれたものを置かない。
ラック本体が腐食し、倒壊するおそれがあります。商品がぬれた場合は必ず乾いたやわらかい布で拭きとって下さい。
- 壊れやすい物、危険物、薬品等は収納しない。
破損してけがをしたり、健康を害するおそれがあります。
- 傾斜地では使用しない。
コンテナラックが暴走して転倒したり、人や物に当たり、けがや破損するおそれがあります。
- 樹脂ボックスはゆっくりと引いて下さい。
ボックスを強く引くと、破損の原因となり、抜け落ちるおそれがあります。
- 樹脂ボックスを引いたまま上から強く押さえたり、重い物を置いたりしないで下さい。
故障、事故、破損の原因となり危険です。
- 高温になった物を乗せたり、火気の近くに置かない。
やけど、火災の原因になったり、変色、変形の原因になります。
- 取付けビスがゆるんだり、外れたままで使用しない。
収納物の落下などにより、けがをするおそれがあります。
- 子供の手の触れる場所に置かない。また、子供を近づけない。
コンテナラックに触れて倒れたりして、けがをするおそれがあります。また、連結部・内部の切断面、および収納物によって、指をけがするおそれもあります。
- 天板のつぎ目やウラ側、隙間に指を入れない。
切断面や取付けビスの先端などで、けがをするおそれがあります。
- 改造や無理な修理、分解はしない。
取付ミスなどにより、本体が不安定になり危険です。特別なご使用をされる場合は購入店へご相談下さい。
- 変形・破損したまま使用しない。
転倒・落下により、けがをするおそれがあります。
- 商品を引きずって移動しないで下さい。
移動されるときはコンテナを抜いて、複数人でゆっくりと持ち上げて行って下さい。乱雑に扱うと、破損や事故の原因となります。
- キャストや樹脂キャップ等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 消耗品には寿命があります。
キャスト一部や可動部等に異常音等(損耗現象)が発生した場合、購入店へご相談下さい。
- 直射日光の当たる所や温度・湿度の著しい所での使用は避けて下さい。
変色や変形の原因となります。
- 全ての爪は最後まで確実にセットして下さい。
正しくセットされていない状態で使用すると破損するおそれがあるため、木槌などで確実にセットした後、抜け止めピンを取付けて下さい。

部品明細

番号	品名	固定タイプ				移動タイプ	
		H1500		H1950		H1635	
		CR-40(R/N)	CR-30(R/N)	CR-50L(R/N) CR-50BL(R/N)	CR-30L(R/N)	CR-40BSDN	CR-30BSDN
①	支柱	4(2)	4(2)	4(2)	4(2)	8	8
②	ビーム	4	4	4	4	12	12
③	天受	2	2	2	2	6	6
④	地受(R-L)	各1	各1	各1	各1	各3	各3
⑤	コンテナ受(R-L)	各3	各4	各4	各6	各9	各12
⑥	天棚板	1	1	1	1	—	—
⑦	樹脂キャップ	4	4	4	4	—	—
⑧	抜け止めピン	8	8	8	8	24	24
⑨	キャスター台車	—	—	—	—	1	1
⑩	カブセ天板	—	—	—	—	1	1
⑪	六角ボルト(平座金付)M8×20L	—	—	—	—	4	4
⑫	六角ナット(M8)	—	—	—	—	4	4
⑬	オリタタミコンテナ	*4	*5	*5	*7	12	15

*⑬オリタタミコンテナはB S (B L) 付品番のみ ()内は連結タイプの品番、数量

組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。
※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

枕木を2本ご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。
※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

組立て方法

①枕木の上に、①支柱を2本並べ③天受と④地受を下図の様に取付けて下さい。
次に各種コンテナに応じた間隔で⑤コンテナ受を取付けます。

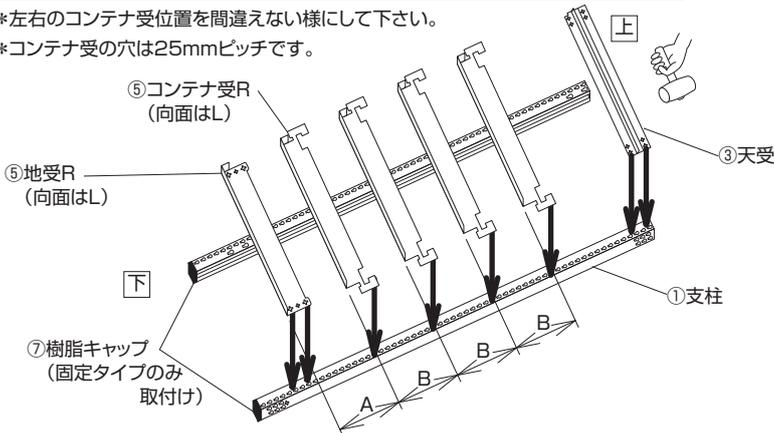
【固定H1500】CR-40タイプ：A寸法=334mm、B寸法=325mm
CR-30タイプ：A寸法=259mm、B寸法=275mm

【固定H1950】CR-50タイプ：A寸法=359mm、B寸法=350mm
CR-30タイプ：A寸法=234mm、B寸法=250mm

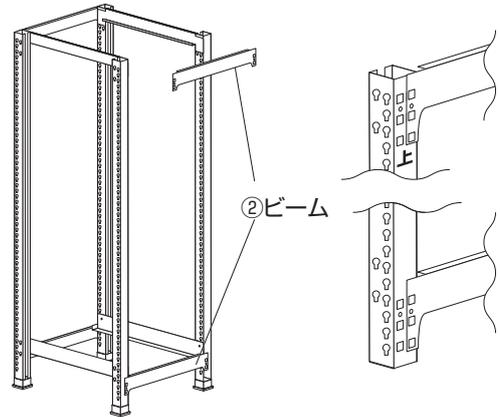
*移動タイプは固定H1500同様に取付けて下さい。

*左右のコンテナ受位置を間違えない様にして下さい。

*コンテナ受の穴は25mmピッチです。



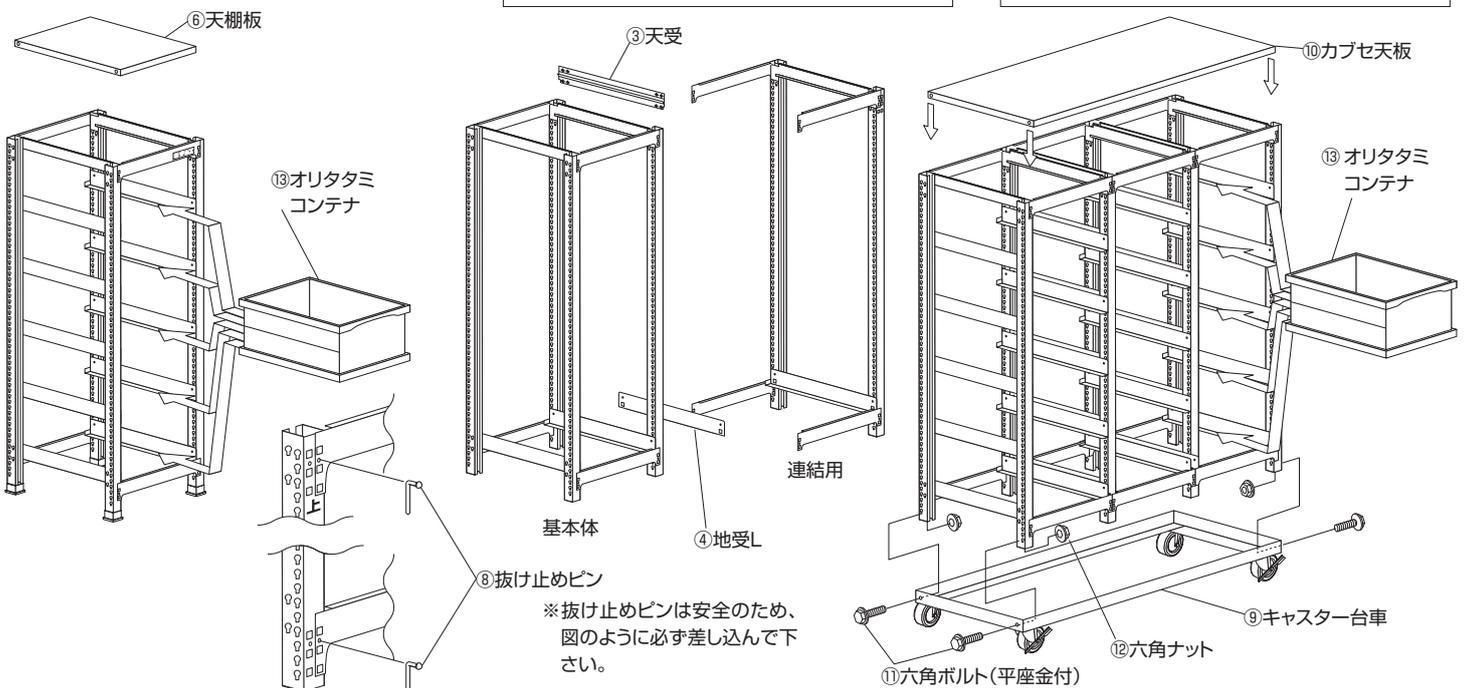
②組立ては支柱枠を起こし、下図の様に②ビームを下段前後2本、上段前後2本の順で取付けます。



③コンテナラックを一列で使用される場合はこの状態で各部品も完全に打ち込んだ後、⑥天棚板をセットして、コンテナの配置を行って下さい。

④コンテナラックを連結して使用される場合は、①と同じ手順で①支柱を組み合わせます。完成した物を②ビームで連結して、コンテナに適応した間隔で⑤コンテナ受を取付けて下さい。

⑤3連結した物を、複数人で水平に持ち上げ、⑨キャスター台車に載せて下さい。固定するために、⑪六角ボルト、⑫六角ナットで締め付けて下さい。最後に⑩カブセ天板をセットして下さい。



※抜け止めピンは安全のため、図のように必ず差し込んで下さい。